

証券コード：2397

第11期 事業報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

株主の皆様へ



代表取締役社長
松原 謙一

用する……。私共はよりハイレベルを目指します。

それと並んで私共はこれから急速に進行する高齢化社会に向けて、誰もが未病で暮らせるための科学技術の研究も活発に行っています。

ここに、第11期事業報告書をお届けし、当社の経営成績をご報告致します。

■ 当期の経営成績

当期におけるわが国経済は、昨年来の大幅な景気の悪化から、輸出や公共投資は回復しつつあるものの国の財政基盤が極めて脆弱であることや、連立政権の政治的な不安定さも垣間見えることから、社会、経済、産業いずれの政策も先行き不透明な状況にあります。特に完全失業率が依然として高い水準にあるなど雇用情勢は厳しく、景気回復を実感させる状況にはありません。

政治情勢も大きく変化し、新政権発足後各分野で新しい政策が打ち出されましたが、この中で当社が関連するバイオ分野におきましては、行政刷新会議による事業仕分けと昨年末に閣議決定された新成長戦略があります。行政刷新会議による事業仕分けでは、研究投資が縮小傾向にあり、また国内市場拡大が抑制される傾向にあるなど、有利でない状況があります。反面、新成長戦略においてバイオはその中で重要な戦略分野として掲げられており、現実には、社会の急速な高齢化への対処と、癌やメタボリック・シンドロームなどに対する予防医療の必要性が強く打ち出され、経済の悪化局面におきましてもバイオ関連環境における需要は安定的に進むものと考えております。

このような状況下において、当社はAgilent Technologies Inc. (以下アジレント社) 製マイクロアレイを中心とした受託解析サービス拡大のため、ゲノム医学解析とアジレント社

■ ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

生命の科学がめざましく進み、それとともに、生活やものの考え方が大きく変わり、20年前には思いも及ばなかったことが今はあたりまえ、という変化の激しい時代に私たちは居ります。

その中でDNAチップ研究所は、遺伝子やゲノム研究のエキスパートとして優れた技術を開発しながら研究者に向けたサービスを続けて参りました。データを取る、解析する、その意味を理解する、バイオや医学に活用する

製マイクロアレイによる受託解析サービスの顧客一体化を図るとともに、新規受託メニューの充実及び情報解析受託の強化を図りました。

また、リウマチ総合診断支援サービス(レミケード^(注1) 効果予測検査)の事業化推進と、拠点病院の拡大及び患者側アプローチの充実によるMammaPrint^(注2)の拡販に努めました。この結果、当期の売上高は、726百万円(前年同期比83.2%)、営業損失は205百万円で、経常損失199百万円、当期純損失204百万円となりました。

■ 研究受託

研究開発事業においては、公立機関の研究受託公募に新技術を活用した研究開発を積極的に提案し、新たに独立行政法人科学技術振興機構(JST)及び独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)に提案が採択されました。

アジレント社製マイクロアレイを使用した受託解析サービスでは、複数の製薬企業や食品企業から受託解析を受注しました。また、大学、研究機関の研究者向けに、微量サンプルの遺伝子発現解析や遺伝子発現とタンパク質間相互作用の統合解析サービスを開始し、メニューの強化を図りました。

ゲノム医学解析事業においては、大学、研究機関との共同研究をベースに、CNV^(注3)の受託解析を中心とした受注活動を推進しました。しかし、特に大学を顧客とするゲノム医学解析事業は事業仕分けに伴う大学等の研究費抑制の影響を受け、大幅に売上予算を下回りました。さらに、診断ビジネス事業については、事業立ち上げ以前に先進医療化等の施策推進が必要となり、売上に寄与できませんでした。

その結果、当期の売上高は、286百万円(前年同期比91.6%)となりました。

■ 商品販売

商品販売事業においては、平成21年12月に「ハイブリ先生」の新製品販売を開始しました。またMammaPrintの受注が徐々に立ち上がり始めました。一方、米国イルミナ社の高性能シーケンサ関係では、高速シーケンサ装置導入に伴う情報解析システムを受注しました。その結果、当期の売上高は、439百万円(前年同期比78.6%)となりました。

(注1) レミケード: 「効ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤」と呼ばれており、海外では欧米を中心にすでに80カ国以上で、100万人以上の関節リウマチやクローン病の患者に使用されている薬剤です。日本においては、3万人以上の患者に投与されており、

(注2) MammaPrint: 乳癌の手術を受けられた患者の再発の可能性について情報を提供するサービスです。手術によって切除された腫瘍の70遺伝子における活性を測定することにより、患者の再発リスクの高低を調べます。

(注3) CNV: ある集団のなかで1細胞あたりのコピー数が個人間で異なるゲノムの領域のことをコピー数多型(Copy Number Variation)と言います。

平成22年6月

代表取締役社長 松原 謙一

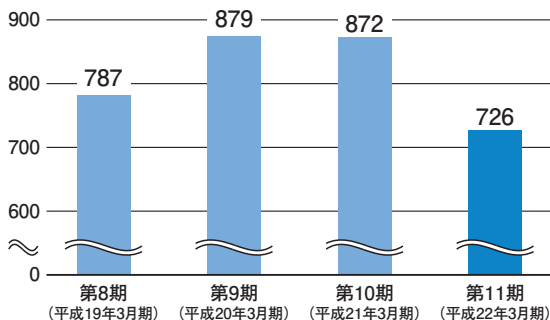
Contents

| | | | |
|----------|---|---------|---|
| ● 株主の皆様へ | 1 | ● 事業の内容 | 5 |
| ● 財務諸表 | 3 | ● 会社の概況 | 6 |



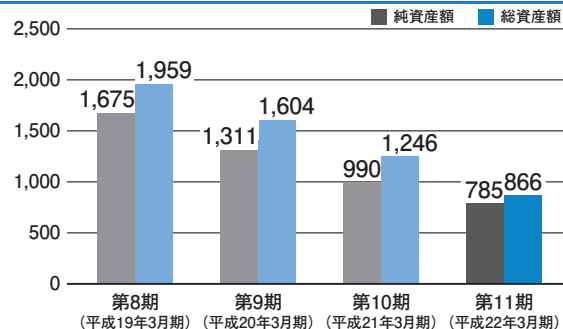
売上高

(単位：百万円)



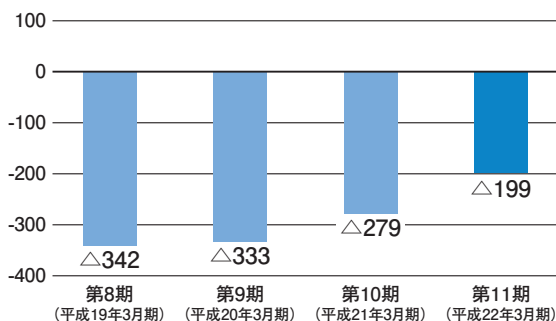
純資産額／総資産額

(単位：百万円)



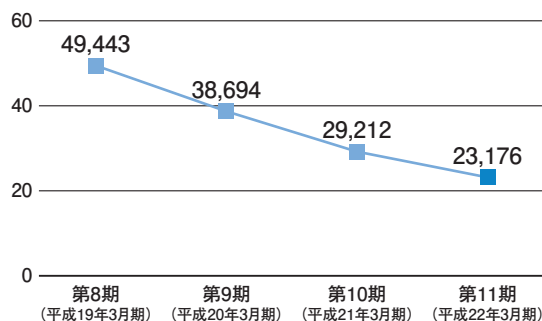
経常利益

(単位：百万円)



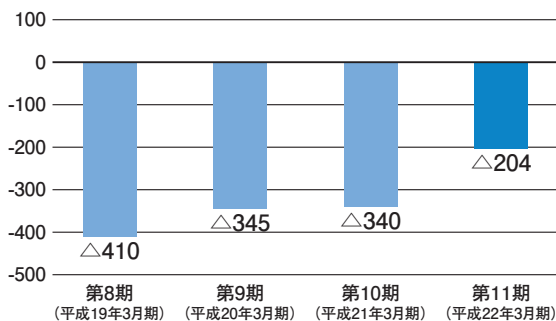
1株当たり純資産額

(単位：円)



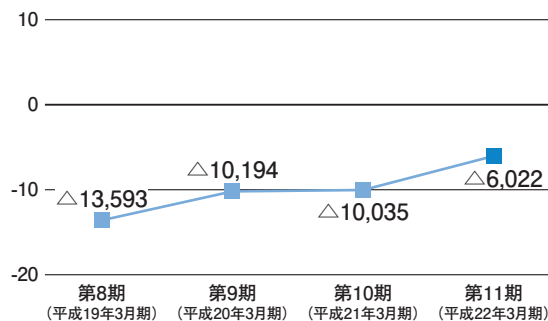
当期純利益

(単位：百万円)



1株当たり当期純利益

(単位：円)



財務諸表

貸借対照表 (平成22年3月31日)

(単位：千円)

| 科目 | 前事業年度 平成21年3月31日 | 当事業年度 平成22年3月31日 | 科目 | 前事業年度 平成21年3月31日 | 当事業年度 平成22年3月31日 |
|-----------------|---------------------|---------------------|------------------|---------------------|---------------------|
| 資産の部 | | | 負債の部 | | |
| 流動資産 | 950,811 | 781,637 | 流動負債 | 254,681 | 79,566 |
| 現金及び預金 | 593,397 | 550,798 | 買掛金 | 203,032 | 42,111 |
| 受取手形 | 33,759 | 71,652 | 未払金 | 1,000 | 1,000 |
| 売掛金 | 274,629 | 111,436 | 未払法人税等 | 3,202 | 2,192 |
| 商品 | 26,003 | 36,901 | 未払消費税等 | 785 | — |
| 仕掛品 | 17,167 | 3,238 | 未払費用 | 25,044 | 20,661 |
| 未収入金 | 1,411 | 1,738 | 前受金 | 19,800 | 12,191 |
| その他 | 4,442 | 5,871 | 預り金 | 1,815 | 1,409 |
| 固定資産 | 295,508 | 85,222 | 固定負債 | 1,411 | 1,683 |
| 有形固定資産 | 36,702 | 31,905 | 退職給付引当金 | 1,411 | 1,683 |
| 建物 | 142 | 121 | 負債合計 | 256,092 | 81,250 |
| 工具、器具及び備品 | 36,560 | 31,783 | 純資産の部 | | |
| 無形固定資産 | 2,923 | 1,714 | 株主資本 | 990,226 | 786,090 |
| ソフトウェア | 2,341 | 1,131 | 資本金 | 1,116,368 | 1,116,368 |
| 施設利用権 | 582 | 582 | 資本剰余金 | 1,028,918 | 1,028,918 |
| 投資その他の資産 | 255,881 | 51,602 | 資本準備金 | 1,028,918 | 1,028,918 |
| 投資有価証券 | 54,380 | 50,300 | 利益剰余金 | △1,155,059 | △1,359,196 |
| 長期預金 | 200,000 | — | その他利益剰余金 | △1,155,059 | △1,359,196 |
| その他 | 1,501 | 1,302 | 繰越利益剰余金 | △1,155,059 | △1,359,196 |
| 資産合計 | 1,246,319 | 866,860 | 評価・換算差額等 | — | △480 |
| | | | その他有価証券評価差額金 | — | △480 |
| | | | 純資産合計 | 990,226 | 785,610 |
| | | | 負債及び純資産合計 | 1,246,319 | 866,860 |



損益計算書

(単位：千円)

| 科目 | 前事業年度 | | 当事業年度 | |
|------------------|---------------------------|----------------|---------------------------|----------------|
| | 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 | | 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日 | |
| 売上高 | | 872,967 | | 726,701 |
| 売上原価 | | 891,955 | | 701,426 |
| 売上総利益又は売上総損失 (△) | △ | 18,988 | | 25,275 |
| 販売費及び一般管理費 | | 269,398 | | 230,992 |
| 営業損失 (△) | △ | 288,386 | △ | 205,717 |
| 営業外収益 | | 9,284 | | 6,131 |
| 受取利息及び配当金 | | 8,396 | | 6,090 |
| その他 | | 887 | | 40 |
| 経常損失 (△) | △ | 279,102 | △ | 199,586 |
| 特別利益 | | — | | 10,261 |
| 国庫補助金 | | — | | 10,261 |
| 特別損失 | | 60,136 | | 13,861 |
| 固定資産圧縮損 | | — | | 10,261 |
| 投資有価証券評価損 | | 56,720 | | 3,600 |
| その他 | | 3,416 | | — |
| 税引前当期純損失 (△) | △ | 339,238 | △ | 203,186 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 950 | | 950 |
| 法人税等調整額 | | — | | — |
| 当期純損失 (△) | △ | 340,188 | △ | 204,136 |

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 | | 当事業年度 | |
|-------------------------|---------------------------|---------|---------------------------|----------|
| | 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 | | 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日 | |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | | △79,944 | | △232,632 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | | △6,406 | | 190,033 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | | △86,351 | | △42,599 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | | 679,749 | | 593,397 |
| 現金及び現金同等物の 期末残高 | | 593,397 | | 550,798 |

株主資本等変動計算書

(自平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|--------------------------|-----------|-----------|-------------|-----------------------------|-------------|------------|----------------------|----------------|----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 株主資本 合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金 合計 | その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金 | 利益剰余金 合計 | | | | |
| 平成21年3月31日残高 | 1,116,368 | 1,028,918 | 1,028,918 | △1,155,059 | △1,155,059 | 990,226 | — | — | 990,226 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 当期純損失 | | | | △204,136 | △204,136 | △204,136 | | | △204,136 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | | △480 | △480 | △480 |
| 事業年度中の変動額合計 | — | — | — | △204,136 | △204,136 | △204,136 | △480 | △480 | △204,616 |
| 平成22年3月31日残高 | 1,116,368 | 1,028,918 | 1,028,918 | △1,359,196 | △1,359,196 | 786,090 | △480 | △480 | 785,610 |

事業の内容

■ 研究開発

DNAチップ研究所は、ライフサイエンス研究とバイオ産業に貢献する研究開発型ベンチャー企業です。以下を常に心がけ、研究に取り組んでいます。

1. 「創造的革新」をモットーに
2. グローバル化を意識した最高レベルの技術を磨き
3. 信頼関係に基づく共同研究と自己啓発に努め
4. 国際的情報収集、先進的情報解析能力を駆使し
5. この分野で第一の研究ベンチャーとして
6. レベルの高い研究成果を出すのに貢献する

■ 研究テーマ

→RNAチェック™

- ・大腸癌診断用チップの開発とそれを用いたステージII大腸癌の予後予測
- ・RNAチェックによる免疫系の機能解析
免疫年齢（特許申請中）
生物製剤の効果
疲労
食品・サプリメントとからだ

→ゲノム医学

- ・ジェノタイピングから臨床遺伝統計解析までの医学解析
- ・特発性疾患、遺伝性疾患、多因子疾患、先天異常等それぞれの疾患に適した解析アルゴリズムを用いたCNV解析

→学会・論文発表

■ 受託サービス

実験計画のお手伝いから、実験、データ解析、論文作成など専門のスタッフが細やかにサポートいたします。DNAチップ研究所にはマイクロアレイを用いた研究開発で培った豊富な経験とノウハウがあります。

モデルプラン

ご依頼時のご参考に、標準的な組み合わせのモデルプランをご用意しました。

■プランA 実験受託サービス

実験前処理（RNA/DNA抽出、QC）、各種実験、アレイ読み取りまでを行います。

■プランB 実験解析受託サービス

実験前処理（RNA/DNA抽出、QC）、各種実験、アレイ読み取り、解析前処理、実験手法に合わせた解析を行います。

■プランC 統計解析サービス

お客様の下で行われた実験データを基に、解析前処理、実験手法に合わせた解析を行います。

■プランD 統合解析サービス

お客様の下で行われた異なる手法の実験データを統合解析します。

■ 製品／診断サービス

DNAチップ研究所だけがご提供できるユニークな製品・サービスです。

製品

 ハイブリ先生 教育用DNAチップ教材

診断サービス（研究用）

 リウマチチェック 関節リウマチ生物学的製剤インフリキシマブの効果予測検査サービス

 MammaPrint（マンマプリント） 乳癌の再発リスクを予測する新しい検査サービス



会社の概況

■ 会社概要

会社名 株式会社 DNAチップ研究所
 英文名 DNA Chip Research Inc.
 設立年月日 1999年4月1日
 住所 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-43
 資本金 111,636万円
 人員 24名 (内Ph.D. 6名)
 (Ph.D.は役員含)
 役員 代表取締役社長 松原 謙一
 常務取締役 柴 勉
 取締役 的場 亮
 社外取締役 (非常勤) 坂本 洋一
 社外監査役 今井 庸介
 監査役 (非常勤) 大塚 榮子
 社外監査役 (非常勤) 吉田 春樹
 加盟団体 社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム(JBIC)
 財団法人バイオインダストリー協会(JBA)
 社団法人日本生化学会
 日本分子生物学会 等
 NPO法人 バイオチップコンソーシアム(JMAC)

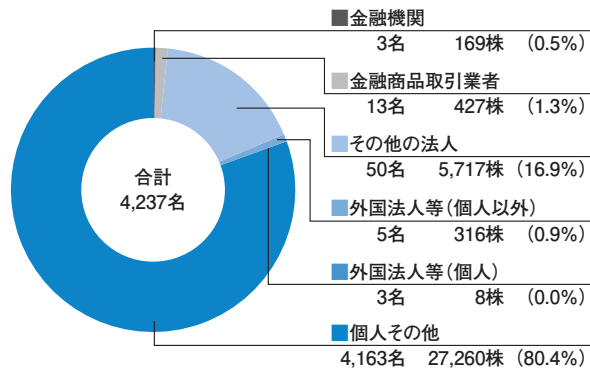
■ 株式の状況

①発行可能株式総数 100,800株
 ②発行済株式総数 33,897株
 ③株主数 4,237名

■ 大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---------------------|--------|------|
| 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) | 3,266株 | 9.6% |
| 松原 謙一 | 1,340株 | 4.0% |
| 森 淳彦 | 675株 | 2.0% |
| 枝松 七郎 | 634株 | 1.9% |
| 大塚 榮子 | 480株 | 1.4% |
| 藤尾 晋作 | 479株 | 1.4% |
| (株)サン・クロレラ | 460株 | 1.4% |
| 坪田 博之 | 383株 | 1.1% |
| 井上 伸一 | 338株 | 1.0% |
| 加藤 菊也 | 320株 | 0.9% |

■ 株主分布状況



■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当 3月31日（期末配当金）

受領株主確定日 9月30日（中間配当金）

定時株主総会 6月

公告掲載方法 電子公告

電子公告は当社のホームページに記載しております。

ホームページアドレス

(<http://www.dna-chip.co.jp/>)

株主名簿管理人 東京証券代行株式会社
東京都千代田区大手町二丁目6番2号
(日本ビル4階)

(郵便物送付先) 〒168-8522
(連絡先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
東京証券代行株式会社 事務センター
(お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009
取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

・住所変更等のお申出先について

お取引口座のある証券会社にお申出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申出ください。

■ 当社ホームページのトップ画面



<http://www.dna-chip.co.jp/>